

<p>SSKS JAPCニュース</p>	<p>編集人 特定非営利活動法人 日本失語症協議会 (旧全国失語症友の会連合会) 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-14-5-405 TEL 03-5335-9756 fax 03-5335-9757 1冊 400円</p>
<p>2016年 1月発行 第27号</p>	<p>発行人 特定非営利活動法人 障害者定期刊行物協会 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 TEL 03-6277-9611 fax 03-6277-9555</p>
<p>特定非営利活動法人日本失語症協議会機関誌 『言葉の海』 新聞版</p>	

巻 頭 言

特定非営利活動法人日本失語症協議会
理事長 八島 三男

皆様あけましておめでとうございます。
旧年中に賜りましたご厚情に熱く感謝申し上げます。本年も何卒よろしくご指導・ご鞭撻・御支援を失語症協議会に賜りますようお願い申し上げます。皆様のご支援・御助言なくしてはこの協議会は存続する事ができません。紙面上で御無礼かと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

月日の経つのが早く感じられるのは、加齢の所為か、多忙の所為かはわかりませんが、早いもので平成28年を迎えております。

去る2014年1月20日、日本は障害者権利条約の批准国となり、141番目の締結国・機関となりました。第2条では障害者の平等及び無差別、合理的配慮の提供が確保されております。又、『私たちのことを私たち抜きに決めないで』というスローガンのもと、私たち失語症協議会も何回となく国の会議で意見を述べさせていただく機会を頂戴しております。

更に社会保障審議会障害者部会等の会議でも、失語症等に関する意思疎通支援の必要性について議論される機会が目に見えて多くなってまいりました。

意思疎通支援の必要性が視覚・聴覚障害の方々だけではなく他の障害にも必要な支援であるという事がやっと認識されてまいりました。

27年度から、厚生労働省が失語症者への合理的配慮の提供の一つとして、『意思疎通を円滑に支障のある障害者に対する支援のあり方に関する研究事業』が設けられ、アンケートも行いました。その結果をもとにして、国レベルでの意思疎通支援者及び失語症に特化した要約筆記者の養成派遣事業が開始されるものと思います。

今後この事業が行政の施策に反映されました折には、日本言語聴覚士協会様はじめ、各県士会の先生方、地域で御活躍の諸先生方のご指導ご協力を仰がなくてはなりません。関係の皆様方には、失語症のある方々が社会参加しやすくなるという様々な合理的配慮の実現のためにお力添えを頂戴いたしたく心よりお願い申し上げます。

さて、平成28年度は当協議会の「理事改選」の年となります。特定非営利活動法人日本失語症協議会は失語症のある方々とそのご家族の皆様、御支援くださる言語聴覚士やその他支援して下さる多くの方々のお力添えなくしては、協議会の存続は望めません。どうぞ皆様のお力で、今後の協議会を支えてくださる熱いお心の方々の御推薦をお願いいたします。

お詫び・新年にあたり、財政上の都合で協議会理事長の初春のご挨拶を巻頭言に代えさせていただきます。

失語症患者のための国の政策の取組と展望について

日本失語症協議会 顧問 参議院議員 小西洋之

● はじめに - 失語症患者の家族として

私が小学校 5 年生の時、父親が脳卒中を患い、右半身麻痺の一級障がい者となりました。それから 10 年後、父は、脳梗塞を発症し、ほとんど話すことができない重度の失語症患者になりました。2003 年に亡くなるまで、父は約 21 年間の闘病人生を送り、私は失語症とともに生きる父を家族として支えました。

父を支える中で、「ことば」という日々の生活あるいは人生の基本であるコミュニケーションの術を損なうことの辛さや悔しさなどを肌身に受け止めて参りました。

失語症患者の家族として寄り添った経験から、国会議員になり、これまで、医療や福祉、障害者政策に取り組んできました※1。

失語症者を巡っては、医療・介護・福祉等にまたがる多くの問題がありますが、これまで国において失語症の患者が何人いるのかということも、その生活実態等も把握されておらず、社会において失語症という障害がなかなか認知されておらず、失語症患者とその家族、そして支える方々にとって困難があるのが現状でした。

このような困難に対し、これまで、日本失語症協議会の八島会長、園田さんをはじめとする方々とともに私が国会議員として取り組んできたこと、そして今後取り組むべき課題についてご紹介します。

※1 各都道府県の医療計画に初めて本格的な PDCA サイクルを実施するなどの医療法の医療計画体系の改革や、医療費適正化計画の改革、がん対策推進基本計画の改革等。

● これまでの主な取組と課題

◇ 失語症者の実態把握へ - 平成 26 年度科研費事業の実施

日本には 52 万人超の患者がいるともいわれていますが、実は、これまで国は、失語症の患者が何人いるのかということも、そして、失語症の患者の日常生活や就労等の社会生活の実態も全く把握していませんでした。

失語症患者の実態を把握できなければ、有効な対策はできません。

ようやく、平成 26 年度科研費事業により、失語症患者の実態把握の研究が実施されることを実現することができました。

今後は、研究結果によって明らかとなった失語症患者の実態により、皆様の長年の懸案である身体障害者手帳の問題や障害年金等級の問題をはじめとした様々な問題の解決が望まれるところであり、ようやく失語症政策の基盤が整ってきたといえます。

【☞身体障害者手帳の問題の解決に向けて】

失語症患者は、どんなに重症であっても単独では「3 級」までしか認定されません。

科研費事業の研究によって失語症患者の実態が明らかになることで、今後は、昭和 29 年以来変わっていない身体障害者手帳の等級の合理性を失語症の障害の実態に照らして検証するよう、進めていきたいと思います。また、失語症を判断する指定医についても、耳鼻咽喉科のように失語症を専門としない医師によることを可能とする現行の制度運用の在り方の是正にむけ、引き続き取り組んで参ります。

◇ 障害年金等級の問題 - 専門家会合の開催

失語症単独では「2 級まで」しか認定されません。2014 年 4 月 1 日参議院厚生労働委員

会質疑において、障害年金等級の見直しを求めたところ、「可及的速やかに検討する」との田村厚生労働大臣の答弁により、同年 6 月から厚労省において専門家会合（障害年金の認定(言語機能の障害)に関する専門家会合）が開催されることとなりました。※ 2

専門家会合においては、「単独で 1 級が相当である」との専門家の意見の検討をすることもなく、さらに、失語症は必ずしも精神の障害や肢体の障害が併存するとはいえないとの医学的見地が示されていることの検証もなく、「失語症は精神の障害や肢体の障害と併合認定することにより、1 級になる」との理由で、失語症単独での 1 級認定は認められないという極めて不合理な結果となってしまいました。

この結果は明らかに不合理でありますので、厚労省において失語症という障害を理解した専門家による検討会を開催するよう引き続き尽力して参ります。

※ 2 2014 年 4 月 1 日参議院厚生労働委員会の質疑の議事録及び配布資料は私のウェブサイト (<http://konishi-hiroyuki.jp/>) に掲載しております。是非ご覧ください。

◇ 全国各地でのよりよい障害福祉サービスの確保

平成 25 年度より、『各都道府県実施の「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」に「関連障害」として「失語症」をその対象とすることを実現させて頂き、また、地域の先進的な取り組みを全国の自治体の福祉担当者に知ってもらい、全国各地で活用するために、四日市市の会話パートナー派遣事業を障害保険福祉関係主管課長会議において配布資料として厚労省に出してもらいました。さらに、全国各地でのよりよい障害福祉サービスの確保に向け、障害者総合支援法において各自治体の障害福祉計画において PDCA サイクルという仕組みを実現し、地域の実情に合わせて見直しをする仕組みをつくりました。※ 3

※ 3 「障害福祉計画策定に係る実態調査及び PDCA サイクルに関するマニュアル」(平成 26 年 3 月)も改訂し、失語症患者に対する障害福祉サービスについてのアンケート項目を設けることを実現しました。

◇ 失語症患者のための意思疎通支援制度の確立

障害者総合支援法の附則において意思疎通支援の在り方についての見直しが規定されており、現在、国において見直しが進められています。

この中において、失語症の障害特性を踏まえた患者一人一人に対応できる公的な意思疎通支援者の制度の確立が実現されるよう、現在検討がなされています。

平成 28 年度概算要求では、実現には至りませんでした。平成 30 年度の実施運用に向けて国は動き出しています。具体的には、平成 28 年度に専門家の育成の支援のための研修費用が措置されることとなりました。

♪ 平成 27 年 11 月 15 日には、第 6 回千葉県失語症者のつどい (@JFE みやぎき倶楽部ミュージックホール) に参加しました。これまでの私の失語症への取り組みを報告させていただき、また、失語症を巡る課題の解決に向けて議論をさせていただきました。

● おわりに - 失語症政策のこれから

失語症を巡っては、他にもリハビリ制度の問題や就労支援の問題等様々な分野にわたる課題があります。脳卒中対策につきましても、超党派「脳卒中対策基本法議連」事務局長として尽力して参りましたが、引き続き、脳卒中対策推進基本法の制定に向け、取り組んでおります。

「失語症患者とご家族の皆様の尊厳と幸せが守られる社会」をめざし、皆様とともに引き続き国政で全力で取り組むこととお誓い申し上げます。



2016 年 新春によせて

<写真>2015 年 5 月 13 日厚労省意見交換 失語症協議会の皆様と

脳トレ

新春 せん 線結び えん (縁結び じゃなくて ごめんね)



失語症の方のための言語訓練帳

著：山本 弘子 A4判 32頁
編：NPO法人日本失語症協議会 864円
失語症になられた方が「書くこと」「読むこと」を毎日続けることによって、表現する力を取り戻すための本です。初級編・中級編というように、ご自身のペースにあわせて、ステップアップしながらトレーニングができます。

易しい嚥下障害の本

B5判 28頁 864円
監修：NPO法人日本失語症協議会 著：関 初穂・田中 治子
摂食・嚥下障がい症状と原因、対応の仕方等、わかりやすく説明しています。

ナレーターなのに失語症になっちゃった

著：沼尾 ひろ子 A5判 228頁 1,296円 電子書籍 (Kindle版) 840円
脳梗塞により声を失った著者が、完全復帰までを綴った感動のノンフィクションストーリー！ ※「奇跡 失くした言葉を取り戻せた！」2008年 講談社刊 改訂版

制作・発行：NPO法人日本失語症協議会

乗り越えよう失語症 上	30分	2,592円
乗り越えよう失語症 下	35分	2,916円
乗り越えよう発音障害	26分	2,592円
乗り越えよう発音障害 2	45分	3,456円
乗り越えよう嚥下障害	35分	2,916円
失語症がある人への理解とケア 全3巻	各30分	各2,592円
家庭でできる言語訓練	41分	3,456円
私たちの職業復帰	43分	3,456円
豊かな生活していますか	26分	2,592円

失語症関連DVD

2016年1月末発売予定 ペンで簡単言語訓練！ 音声ペン (スピークン) 9,720円

音声ペンで絵カードの音声マーク等にタッチすると、絵の名称が発声されます。自宅や病院のベッドサイド等での自習訓練ができ、自作の絵カードも簡単に作成できます。弊社のほとんどの絵カード類が音声ペン対応予定です。

- 音声ペンの特長
- タッチするとすぐに音が出ます。
 - 単語はもちろん、長文や歌といった音声を録音し、自作の絵カードを作成することが可能です。
 - イヤホンやスピーカーの接続ができます。
 - 充電式です。
 - 長さ15cm×直径2cm、重さ32gと小型・軽量です。



ActVoice、ActVoice2をお持ちの方 ▶ 割引価格6,480円で購入可能！
ActCardをお持ちの方 ▶ アクトカード対応シールの無償提供！
自作用ブランクシール ▶ 200シール単位 1,080円

NEW ActCard 連続動作2コマ 第1巻

125×150mmサイズ 100枚 9,720円
連続絵カードで、より幅広い言語訓練を
簡単なストーリー形式になった2コマの連続絵カードです。表面はカラーイラスト、裏面には文が記載されています。文は、成人向けの大まかな親密度順に並んでいます。文レベルの様々な訓練にご使用いただけます。

左の説明と合う 単語・人名 と 絵 をそれぞれ線で結んでください。

ただし真ん中には 余分な語が一つ ありますよ 

① 今年の干支

・エンブレム・



shutterstock 162708104

② 初夢に出てくると縁起の
いい鳥

くろやなぎてつこ
・黒柳徹子・



③ この夏オリンピックが
開催される国

さる
・猿・



はにゅうゆづる
・羽生結弦・



④ 昨年の流行語
新しいデザインに期待

・スペイン・



たか
・鷹・

⑤ 世界最高得点更新中
異次元の天才

・ブラジル・



⑥ 昨年の紅白歌合戦
総合司会者

えび
・海老・



⑦ 長寿を願うお節料理の
ひとつ

失語症復職フォーラム 『就労期失語症者の 社会復帰への道すじ』

去る10月4日、岡山失語症友の会コスモスと岡山リハビリテーション病院との共催による第1回失語症復職フォーラムが「就労期失語症者の社会復帰への道すじ」をテーマに、岡山旭東病院のパッチ・アダムスホールで行われました。参加した失語症者とその家族、医療・福祉関係者80人強が失語症者の就労・社会復帰に必要な支援のあり方を学びました。

初めに主催者側から岡山リハビリテーション病院の十河みどり院長があいさつ。当院の脳梗塞による入院患者の1/3に失語症があり、リハビリで早期の自宅帰還に導くだけでなく、いろいろな制度を活用し社会復帰を支援するとともに復職に向けて会社や産業医と交渉できるレベルまで踏み込んでいきたい」と改めて失語症者の社会復帰へ熱意を示していただきました。



基調報告

「失語症者の社会復帰の現状と課題」

基調報告はコスモスの伊澤幸洋代表が発表しました。失語症者の社会復帰については就労期失語症者の復職が低水準に留まる現状があり、復職には後遺症だけでなく家庭と地域の支援体制や会社側の理解と配慮が必要になることを指摘。意思疎通可能なレベルの日常会話能力や仕事に応じた活動能力・運動能力を必要とする一方で、心理面や通勤手段の確保における家族の支援、さらに会社側の失語症への理解と職務内容の再検討、段階的な復職スケジュールなどの必要性を列挙しました。



失語症体験談

「脳卒中の発病から社会復帰を果たすまで」
失語症から復職することができたコスモ

失語症患者の社会復帰支援として、
どのような方策を講じていく必要があるのか、
基調報告、体験談、講演を通して
失語症当事者・家族そして医療・福祉関係者と共に考える。

講演 「失語症がもたらしたもの ～人生・仕事そして家族～」
小嶋知幸先生
(武蔵野大学 教授・市川高次脳機能障害相談室 主宰)

基調報告 「失語症者の社会復帰の現状と課題」
伊澤幸洋 (福山市立大学准教授・岡山リハビリテーション病院言語聴覚士)

失語症体験談 「脳卒中の発病から社会復帰を果たすまで」
村木芳宏氏 (患者)

入場無料

10/4(日)
13:30～15:30

会場 岡山旭東病院1階
パッチ・アダムスホール
岡山市中区東町 567-1

第一回 失語症復職フォーラム

就労期失語症者の社会復帰への道すじ

(プログラム)

- 13:00 受付・開場
- 13:30 開会挨拶
岡山リハビリテーション病院
院長 十河みどり
- 基調報告 伊澤幸洋
失語症体験談 村木芳宏氏
- 14:10 (休憩)
- 14:30 講演 小嶋知幸先生
閉会挨拶
岡山失語症友の会コスモス
事務局長 岸田寛樹
- 15:30 終了

岡山失語症友の会 コスモス 事務局
岡山市中区東町567-1 岡山リハビリテーション病院内

岡山リハビリテーション病院・岡山失語症友の会コスモス 共催企画
【お申込みは 裏面へ】

ス会員の村木芳宏さんは「脳卒中の発病から社会復帰を果たすまで」と題して体験談を語りました。その中で村木さんは平成15年3月に左脳内出血で倒れ失語症と右半身麻痺の後遺症が現れたが「1年しっかり休んでから来てください」という上司からの言葉もあり、10カ月の入院と2カ月の自宅リハビリを経て1年後に復職したことを紹介。現在はかなり流暢に話せるが「当時の自分はちゃんとしゃべっているつもりだったが周りは理解できなかつたようです。今でも専門的な言葉がとっさに出てこないこともあります」と振り返りました。

通勤は自宅の総社市から職場の岡山市北区中仙道までの遠距離を左半身で操作できる改造車両を運転しているそうです。倒れる前は自動車検査員だった業務は、帳簿や部品の整理、片付け全般に変わりました。最後に村木さんは「こういう病気(失語症)があることは倒れてから初めて知った。自分の経験を生かしてほかの失語症者の役に立ちたい」と思いの丈を述べました。

講演

「失語症がもたらしたもの

ー人生・仕事、そして家族ー

フォーラムのメインプログラムとなる講演は、武蔵野大学教授で市川高次脳機能障害相談室主宰の小嶋知幸先生が発表。就労年齢発症の失語症者や家族の問題に焦点を当てて言及しました。

その中で当事者・配偶者に発生しうる問題点としたのは(1) 家族経営 (2) 就業 (3) 経済 (4) 情報収集 (5) 日常生活動作 (6) 趣味活動 (7) 配偶者に振りかかる介護と全面的役割交代 (8) 夫婦生活 (9) 国民としての権利行使 の9点。これらを起因とする深刻な問題として失語症者本人の絶望・

抑うつ・嫌悪・離婚・自殺企図があり、配偶者も同様の精神的危機を抱える場合もあるが、従来の医療・介護・福祉の枠組みには9点の問題を解決に導くシステムがないことを指摘しました。

失語症者の就労支援については、失語症が重度でも基本は早期に退職を選ばず時間が掛かっても復職を目指すのがベターであること、症状を詳細に把握し適切かつ十分な言語機能訓練を実施し、復職後も訓練を継続すること、支援者は当事者の職場とコミュニケーション・折衝を図ることなどチェックすべきポイントを挙げて、適切な支援の必要性を訴えました。



最後に「失語症者にとっての社会復帰」は「職場に戻ることに限らず、失語症者が病前とは違った形にせよ、改めて他者や社会から承認されること」と定義。人生を物語に例えて、失語症者が先に進むには病前の物語に終止符を打つことの「納得」と新しい物語への「納得」が必要で、それぞれの「納得」を確かめ合う作業に立ち合い、深く共感することが「支援」であることを説明した。

平成二十七年十月三日読売新聞朝刊に掲載されました。



岡山失語症友の会コスモスでは、月に一度集まる例会のほかに、これまで失語症の理解を深めるための「失語症講座」や、脳卒中再発防止のための「健康セミナー」などを開催してまいりました。今回の「失語症復職フォーラム」は、まだ働き盛りなのに失語症であるために、復職や再就職がままならない状態の会員や失語症当事者のためのヒントや参考になれば良いと思い企画しました。

このフォーラムで、失語症者を取り巻く問題を整理し、復職をはたして元気に活躍している姿を示しながら、復職への道すじまでは明らかにできなくても、前向きに考えるきっかけになったのではないかと思います。

岡山失語症友の会コスモス
伊澤幸洋
岸田茂樹
織田信弘

『内閣府主催： 障害者週間セミナー報告』

於：中野コンgresクエア 12 月 5 日(土)

昨年同様、内閣府主催障害者週間セミナーには今回も会場には 100 名弱の参加者で



熱気あふれるセミナーとなりました。今

写真：細見理事長によるTKKの活動報告

回は 27 年度に失語症協議会が高次脳機能障害者の就労全国調査結果【報告山本 ST】をもとに、主に、失語症のある高次脳機能障害者の就労に関してセミナーを開催しました。

加えて、一般社団法人脳損傷ケアリングコミュニティ学会の医師長谷川幹代表の失語症解説・日本脳外傷友の会東川理事長・東京高次脳機能障害協議会細見理事長の現状のご報告も頂きながら、脳の損傷により失語症等の高次脳機能障害のある方々の就労に関する報告等が行われました。一般企業で障害者雇用就労の森本氏・就労継続支援 B 型で就労の志村氏の発表も参考になりました。お二人のお話しの概要を記します。

* 森本氏：1990 年単純ウエルニッケ失語症。難聴発症、10 年間のリハビリでよくここま

で回復したものです。当初の言語力は小学校 3 年生レベルと言われました。脳のダメージは広範囲でしたが、96 年ごろから自己修正能力などがつきました。2004 年結婚しました。夫婦でハローワークに通い市議とを探しました。書類選考、公募条件など不適合で悪戦苦闘しました。その後、ハローワークの合同説明会に行き、やっと現在の会社に採用されました。仕事内容は印刷工です。途中減給などもあったが、上司など周囲と積極的なコミュニケーションをとることで、改善。失語症は脳の言語障害なので、社会生活に困難があります。是非、理解をしてほしい。



写真：山本 ST, 志村氏、森本氏

*** 志村氏**：1995 年バイク事故で重い後遺症になる。丁度地下鉄サリン事件の年。事故後 9 カ月記憶が無い。最初の病院では蘇生もリハビリも少力で、病院を転々とした。鼻からの挿入官とつけたままの転院した温泉病院では改善しなくてもよければという条件で入院。そこで経口摂取、オムツが取れた。受傷後 1 年 4 カ月後始めて言葉が出た。受傷 5 年後単身生活。自立生活訓練の日常生活訓練でヘルパーさんの週 4 回の介助を受けています。2001 年障害者枠で 3 年就労後退職、高次脳機能障害者就労支援コース受講。2006 年初めて高次脳機能障害診断を受ける。現在は就労支援継続 B 型「たんぼぼ」「キッチン菜」で皿洗いをしている。趣味は事故前から変わらず「ヘビメタ」。一人暮らしは 15 年になる。単身生活は楽しくはないが『楽』。

会場からは、高校生のお子さんが失語症をおもちの親御さんから切実なご質問もあ

り、今後の私たちの考える課題も見つかりました。

見えない障害である、失語症・高次脳機能障害・少しでも暮らしやすく、当たり前前の生活ができるように、多方面への周知と、行政への陳情を継続していきます。

28 年度 4 月からは『障害者差別解消法』が施行されます。それとともに、必要かつ合理的配慮を行うためには、失語症のある方々には何が必要かをもう一度みなさんでも考えていきましょう。今回も時間の制約が厳しく、会場の皆様との懇談時間が多く持てなかったのが悔やまれます。次回はもっと工夫していく予定です

(内閣府広報)

平成 28 年 4 月 1 日施行 「障害者差別解消法」

この法律は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本的な事項や、国の行政機関、地方公共団体等及び民間事業者における障害を理由とする差別を解消する為の措置等について定めることによって、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的としている。

～障害を理由とする差別とは？～

障害を理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為をいいます。また、障害のある方から何らかの配慮を求める意思の表明※があった場合には、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮（以下では「合理的配慮」と呼びます。）を行うことが求められます。こうした配慮を行わないことで、障害のある方の権利利益が侵害される場合も、差別に当たります。※知的障害等により本人自らの意思を表明することが困難な場合には、その家族などが本人を補佐して意思の表明をすることもできます。

アメリカの失語症協会 (NAA: National Aphasia Association) が、ホームページに「失語症の人と話そう」のポスターを紹介していました。男性版、女性版が用意されていて、コミュニケーションに大切なヒントがわかりやすく列記されていました。感謝祭からクリスマス、年末にかけて人が集まる機会が増える時期に、今一度確認をしましょう、というものです。メッセージも添えてありました…。

たとえ今、言葉が病前と同じようにうまく伝ええなくても、

ご家族へ「目の前にいる失語症のあるその人(家族)は、ずっと前からいるその人と同じですよ。」

そして失語症の方へ「そばにいてくれて、そして一緒に長い道のりを挑戦してくれていることに、感謝の気持ちを忘れずに。」

私からも同じメッセージを。「失語症協議会・友の会」とともに、長い道のりを我慢強く歩いてくださりありがとうございます。よき新年に(む)

私は失語症です

aphasia
COMMUNICATING THROUGH THE BARRIERS.

What is Aphasia?
Aphasia is a language disorder that affects the ability to communicate. It is most often caused by injury to parts of the brain that control speech and language, resulting from a stroke.

I need to communicate with someone who has aphasia.

- Keep it Simple**
Speak in short, simple sentences.
- Be Patient**
Allow plenty of time for a response. Talk with him/her not for him/her.
- Remove Distractions**
Turn off radios and TVs.
- Be Creative**
Try writing, gesturing, pictures, and communication tools like an iPad.
- Confirm**
Repeat back what you think he/she is saying.

I have aphasia.

- Take Your Time**
Remember it may take a while to get the words out.
- Let People Know What Works Best For You**
Do you want a question asked in multiple ways? Let them know.
- Use Assistive Devices**
Bring photos, diagrams, pen and paper, etc.
- Getting Frustrated Is Okay**
Don't blame yourself if you get stuck or stumble on your words. Be patient with yourself as you find what works.

If You Get Stuck, You Can

1. Admit you're struggling
2. Recap what you have discussed so far
3. Decide whether to carry on or come back to it later

People With Aphasia

1. Communicate differently, but they are as smart as they were before.
2. Their hearing is fine - speaking loudly does not help.
3. Aphasia is not contagious! To talk to people with aphasia, you'll just have to communicate differently.

Learn more at
StrokeAssociation.org/aphasia and Aphasia.org

Reference: NAAのHP 感謝祭・七面鳥のページ
<http://www.aphasia.org/stories/thanksgiving-with-aphasia/>

もし詰まったらできること

1 今言えない、わからなくて困っていることを認める

2、これまで話した要点をまとめる

3、このまま続けるか、時間をおいて後にあらためてするか、決める

失語症者と話すときは

- ・ 文を短く、わかりやすい表現で
- ・ 答えるのに十分な時間を、我慢強く
- ・ テレビなどの邪魔になる音は消す
- ・ 文字単語や絵を書く、ジェスチャーやiPadを使う
- ・ 伝えたいことをまとめ、繰り返し確認する

失語症者は

1. 話し方は違っても前と同じく賢明
2. 聴力は低下していないので、普通の声で
3. 伝染性のものではない

会話支援のための指差し会話帳 **リソース手帳**

B5/A5サイズ

意志伝達が難しい方♥️パートナーの会話を繋ぐ

イラストや文字で会話を楽しく！リソース手帳がお手伝いします

- ・利用ステージにあったサイズの選択
ファイルに綴じた**B5**、ラミネート処理**A5**
- ・取り外し可能
取り外しが容易なのでマイ手帳としてのカスタマイズ
- ・簡単操作でコミュニケーション
対象の絵の指差し操作で対話
- ・カテゴリ分類された多種多量な絵
約480種(標準)の絵から目的の絵を容易に指定
- ・使い易さを加速するオプション
より多彩な使用方法をサポートするオプション類



価格:3500円(コート紙/A5ラミネート)



言語訓練用教材

喚語アクセラレータ(はがき/名刺サイズ 各2500/1300円)

喚語困難の方の訓練に、絵カードを加え言葉を引き出す後押しをします

構文カード(はがき/名刺サイズ 各2500/1300円)

名詞、動詞、助詞の絵カードを使用しての構文訓練に使用できます

Wh疑問文の読解(各1000円)

5W1hの質問に答える問題集です

言葉トランプ(各64枚 セットA/B 各1980円)

一つの単語で平仮名、カタカナ、漢字、絵のカードを使用する

カードゲーム的教材です

問い合わせは 失語症者が働く

特定非営利活動法人ゆずりはコミュニケーションズ パソコン工房ゆずりは

〒167-0051 東京都杉並区荻窪1-20-15

電話・FAX 03-6383-5364

e-mail: p-yuzu@agate.plala.or.jp www.p-yuzu.com



友の会便り

* 庄内失語症友の会「よつばの里」

9 月：ブドウ狩り&いも煮会、10 月手話パフォーマンス大会、園児との交流会、
11 月：演歌を楽しむ会、28 年 1 月の土曜日は言語機能訓練

* 福島県会津失語症友の会

10 月日本松脳卒中友の会設立総会。交流会参加・11 月福島県士会一般社団法人記念式典参加・2 月 27 日福島県大会予定

* 福井失語症友の会

10 月 11 日 12 日：全国大会参加・徳川美術館・トヨタ博物館・ノリタケの森見学
11 月 28 日日本部例会 21 日に嶺南支部ドライブ&ゆなみ見学

* 千葉県・東葛失語症友の会

9 月 27 日友の会例会・リズム体操・グループ話し合い・新人紹介・松戸市立四中吹奏楽団演奏・ピーナッツリレー・歌等々

11 月 15 日(日)千葉県失語症者の集い

* 千葉県・げんき会

11 月 2 日(月)例会・新入会員紹介・ST のゆっくり話そう・保健師さんからアレルギーの話等

11 月 15 日(日)千葉県失語症者の集い・横田会長挨拶・友の会紹介・小西顧問講演会・ビアの演奏・合唱・ヨガ等

* 神奈川県相模原失語症友の会

12 月 19 日(土)歌唱・近況報告・賀状作成・28 年 1 月市社協障害者差別禁止法推進フォーラム・2 月「失語症を正しく理解していただくために」公開講座・3 月お互いの障害を知ろう、つながろう“和”を作ろう!

* 神奈川県：藤沢言語友の会

11 月 15 日例会：野外訓練は雨天のため中止
藤沢市から、藤沢言語友の会団体が地域における保健衛生の向上に貢献されたとして表彰を受ける。

次回クリスマス会

* 神奈川県・大和言語さくらの会

11 月 7 日例会：ラジオ体操・お口の体操・音楽療法

12 月 5 日(土)定例会：体操他・忘年会
19 日(土)定例会・

* 埼玉県・春日部失語症友の会

11 月 14 日(例会)埼玉県民の日例会・

11 月 25 日平井会長御葬儀

* 埼玉県・さやま茶の花会

11 月 19 日例会：復唱しましょう・今年は紅葉を見ましたか・ST クイズ

* 埼玉県大宮失語症友の会

クリスマス会で今年も終了・4 名自分史の寄稿あり。絵で表現コーナーの充実

* 東京都・目黒失語症友の会椎の木会

11 月 28 日(土)定例会・体を温めて寒い冬を乗り切ろう!(保健師さんから)・友の会ニュースにみんなのページ新設原稿募集・12 月 6 日(日)目黒区ふれあいフェスティバルに啓発ポスター展示

* 東京都大田区ひまわり会

12 月 12 日(土)クリスマス茶話会・プレゼント交換など

* 東京都・新宿失語症友の会

10 月 10 日例会グループ訓練・歌唱指導・軽体操(あいうべ)

10 月 24 日校外学習。神代植物公園

12 月 12 日クリスマス会

* 東京都・杉並失語症友の会

11 月 14 日例会：近況報告

12 月 5 日：忘年会

12 月 6 日：杉並区ふれあいフェスタ・自

立支援功労者表彰「小林志げ」

*** 山梨県・東山地区失語症友の会**

11 月 1 日例会リラックス体操、発声練習・
近況報告・歌唱・ゲーム等々

12 月 13 日(日)クリスマス会

*** 岐阜県・揖斐失語症友の会やまびこの会**

10 月 5 日第 24 回岐阜県失語症のつどい
開催・失語症の方御家族・学生ら 100 名
余が参加

*** 奈良県・桜の会**

10 月 18 日(日)定期総会開催・昼食会・
講演会「理学療法士社会人落語家「向日
亭葵」繁岡秀俊先生講演「ゲーパー・ゲ
ーパーとエアリハビリ」桜の会記念コン
サート・11 月 3 日(火)歩こう会

*** 島根県あしたの会**

12 月例会：クリスマスカード作り

*** 島根県だんだんトークの会**



8 月 2 日:10
周年を祝う
会開催。ST
病院対抗歌
合戦!松江
赤十字病院
優勝・松浦
さん銭太鼓
披露・

*** 大阪府・ふれあいの会**

10 月 17 日(土)失語症講演会&体験談交
流会 28 年 1 月 9 日(土)新年会

2 月 20 日(土)落語・新舞踊つる丸亭新
正先生・定例会

*** 和歌山紀の国会**

11 月 14 日(土)ふれあい人権フェスタ

12 月の例会はクリスマス会・プレゼント
交換・楽しい高齢者クイズ

*** 熊本県・たくま会**

11 月 13 日定例会:食事会・グループ訓練・
歌唱・口の体操・茶話会・

来年 1 月 15 日:足をのぼそう会:バス旅行
予定。

*** 沖縄県・ゆんたく会**

11 月 11 日(日)失語症協議会全国大会参
加 9 名・翌日東山動物園を見物イケ面ゴ
リラと対面成就後帰沖。今回は社協の助
成金認められず。

12 月 23 日(祝)沖縄都ホテルにてクリ
スマカラオケ大会予定。

関係団体の情報

*** 杉並区関連**

平成 28 年 1 月 21 日(金) 当会理事山本
弘子 ST による『「失語症を含む高次脳機能
障害者とのコミュニケーション方法について』
専門職対象講演会

*** きょうされん**

障害者権利条約を追い風に、次回全国大会
は熊本県にて開催予定
藤井専務理事ドイツ訪問

*** 日本脳外傷友の会**

11 月 21 日(土)大井町キュリアン
第 15 回全国大会開催

*** 調布ドリーム**

10 月 11 日:西部ふれあいの集い
レインボーとの卓球交流会・毎週木曜日 B
型就労作業

東京都高次脳機能障害専用電話:
東京都高次脳機能障害者福祉センター
03-3200-0077

*** 東京都・西多摩高次脳機能障害者の**

12 月 12 日(土)失語症理解入門講座
失語症を理解するために失語症当事者を
講師に迎えコミュニケーション講座

事務局便り

- 11月10日マッチングコ-ディネータ-会議(園田)
- 11月15日(日)福島県士会社団法人化講演会・祝賀会(園田)
- 11月24日(火)レディフォー?年間表彰授賞式&シンポジウム・東京時事通信ホール(藤原・志村・園田)
- 11月25日(月)春日部失語症友の会平井会長葬儀(園田)
- 11月28日(土)テクノエイド・シーズニスマッチング交流会大阪・大阪南港ATCホール(森本・園田)
- 12月5日(土)内閣府主催障害者週間セミナー「失語症を含む高次脳機能障害者の支援

のあり方を探る」中野コングレスクエア

- 12月26日(土)から1月5日まで事務局年始年末休暇
- 1月10日(日)第31回全国大会兵庫大会打ち合わせ(園田)
- 1月15日(金)第45回杉並在宅リハビリ推進会講演(園田)
- 1月19日(火)福祉用具関係者報告会・交流会「テクノエイド」(園田)
- 1月21日(金)杉並区「失語症を含む高次脳機能障害者とのコミュニケーション方法について」山本ST講演(園田)
- 2月12日(金)シーズ・ニーズマッチング交流会東京会場(TOC有明会場)(園田)
- 2月21日(日)杉並区家族講座「ある日突然～家族が失語症に！」(株)言語生活サポートセンター主催(参加費要)

携帯用会話補助装置&言語訓練器

「言語くん」自立編Ⅱ

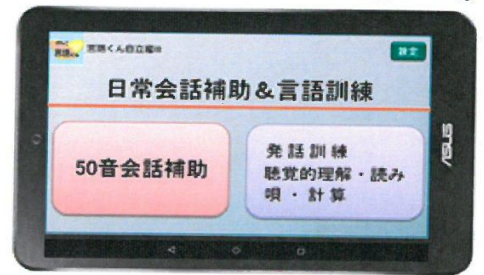
◆「聴覚的理解・読み」の訓練が追加され
重度の方までご利用いただけるようになりました!

失語症訓練にもう一度チャレンジしてみてください。

この自主訓練器は、きっとあなたの
「やる気」を引き出してくれます。

身体障害者手帳をお持ちの方は、給付がご利用いただけます。

自己負担額 0円から



日常生活用具給付対象商品

まずは、10日間の無料貸出しから..!

お申し込み・お問い合わせは、お電話【0120-73-8133】で!

株式会社 シマダ製作所

〒379-0204 群馬県富岡市妙義町行沢 264-1

皆様のご支援に心から感謝申し上げます。
御寄附を頂戴した方々のお名前を記載させていただきます。

(いずれも順不同・敬称略で失礼いたします。)

27 年 9 月から 12 月の間に御寄附を頂戴した方々

(活動の資金にさせていただきます。)

一般寄付者名簿 (順不同・敬称略)				
長谷川 幹	森本 恭演	森本 セツ子	原 宏一・泰子	山本 弘子
藤原 慶昭	八島 三男	園田 暎良	志村 哲・孝子	

ゆうちょ寄付者お名前 10 月・11 月・12 月名簿です。

毎月ありがとうございます。

(主に毎月の事務所家賃の支払い資金にさせていただきます。)

(順不同・敬称略) お名前記載のない場合は事務所まで御連絡をお願いいたします。(敬称略)

-
- 青柳律子 赤嶺愛子 足立博子 阿部晃 五十嵐景子 生島文子 伊崎祥造 石井太一
 石川守 市川正美 伊藤世紀 伊藤聖子 伊藤怜子 今城恵理子 岩寄克己 岩島満夫
 岩田弘明 岩屋雄二 出澤登美子 内山幸子 梅津今日子 海老沢敬 小川弥生
 大城貴代子 大塚善一 大前美由紀 大屋スミ子 大西康史 大西知子 大類和之
 小野芳夫 小原純一 片岡博道 川口安弘 川崎靖 神崎宗高 神田知佳 神田裕
 木村高子 黒木邦俊 児島その 後藤悦子 小柳信善 斎藤敏文 坂田雄治
 佐々木正尚 佐々木正博 笹子正巳 佐藤やす江 笹沼澄子 佐々木光恵 佐藤聡子
 佐藤誠一 篠崎露子 柴田すが子 志摩進 清水江美子 志村孝子 志村哲 城野明子
 杉尾恭子 鈴木弘二 須田悦子 関原敏子 園田暎良 園田尚美 高倉幸次郎
 高倉正子 高橋英子 竹田和代 武村敦士 田中加代子 田中達男 田中英明
 田中昌明 田中真寿美 谷口博明 田村和之 手塚京子 戸村純子 中村光 中川智之
 長屋洋子 南部恒夫 沼崎知江子 野上直樹 萩原博美 橋本一夫 橋本秀久
 橋本ゆき 橋本幸枝 濱本王枝 早川晴美 林一郎 林静子 林百合子 原宏一
 原泰子 比嘉なな子 平澤哲哉 古山久子 星野トヨコ 北海道失語症友の会
 堀田憲次 堀間力夫 増尾禎子 益尾正典 松岡孝一 松田正久 松本祐治
 丸井美恵子 間々田佳代子 美濃謙二 宮越くに 村野浩 水上千鶴 水上盛一
 村松理恵子 目黒周子 森永京子 森田恵子 森山満敏 八島三男 山本剛正
 山本弘子 横田清 横田聖子 横森美知子 横山眞太郎 吉岡昭 吉田玲子 吉村正夫
 綿森淑子 渡瀬とし子 (合計 136 名)

愛知大会応援寄付者名簿 (記録集の作成・印刷・配布の資金にさせていただきました。)

友松盛治	阿部裕実	天川光康	荒谷 彰	生島文子	石田信秀	池田佳世子
池田説子	海老誠一	大沢一成	大城貴代子	小川節子	磯田光男	大西康史
小澤恵美	川崎妙子	上屋安信	亀澤大介	亀野弘紀	木村高子	菊池真理
小林久子	小池 眞	小嶋知幸	後藤幸彦	阪上吉久	真田裕一	齊藤敏文
相楽多恵子	志村孝子	杉本明子	園田尚美	種村 純	高山健一	田村トモ
竹澤久美子	南部恒夫	沼崎卓二	原 宏一	橋本一夫	長谷川啓子	日高俊彦
藤原慶昭	福岡 豊	福 憲一	星野洋子	益尾禎子	水寄妥昂	三宅 進
餅田亜希子	山口 滋	八島三男	山崎理恵子	屋良 亨	山崎文雄	山口礼子
吉田玲子	吉野眞理子	渡邊哲郎	森本セツ子	渡邊 鋼	小笠原喜代治	
北多摩失語症友の会若竹	第 30 回全国大会愛知大会実行委員会					

**シーズ・ニーズマッチング交流会
2015 報告**

於：大阪南港 ATC ホール 11 月 10 日 (日)



障害当事者のニーズをよりの確にとらえた支援機器の開発の機会を創出するという事で「シーズ (作る人)」「ニーズ (使う人)」のマッチング交流会です。開発や改良を行う機器の展示を行うとともに、障害当事者と企業、研究者、政府系の研究開発支援機関等が一堂に会して交流を通して支援機器の開発などに取り組みます。失語症協議会は初めての交流会参加でした

が、いろいろな意思疎通支援機器の開発の企業の方々と「失語症の症状のご説明や、失語症のある方々がどのように意思疎通に困難を持っているかを説明しながら機器の展示を見るなど、又開発企業の方々と話し合いも沢山できました。

失語症のある方々の社会参加を増進するためにも支援機器の開発が必須と思われます。それには一番が使う側「失語症のある方」のご意見やご助言です。

是非、会場におでかけ下さって、積極的なご意見を寄せてくださいますようお願いいたします。

~~~~~  
東京開催：  
平成 27 年度第 2 回シーズニーズマッチング交流会

日時：平成 28 年 2 月 12 日 (金)  
場所：TOC 有明コンベンションホール  
4FW1～5

で開催されます。特定非営利活動法人日本失語症協議会のブースもありますので、会場のお越しの節はぜひ、お立ち寄りください。

**<速報>**

**第 31 回全国大会兵庫大会のお知らせ。**

**日程:2016 年 10 月 9 日(日)**

**場所:神戸芸術センターで開催予定**

**所在地:**〒651-0055 兵庫県神戸市 中央区  
熊内橋通7丁目1-13  
(新神戸駅から徒歩 6 分)

**電話:** 078-241-7477

**大会長:** 田口 克次(ひょうご失語症者の  
会会長いなば会)

**副大会長:** 田中 加代子(兵庫県失語症者家  
族の会会長 家族・トークゆうゆう  
施設長)

**実行委員長:**田中 義之(兵庫県言語聴覚士会  
理事 ST・神戸総合医療専門学  
校言語聴覚士科)

**事務局長:**今岡 康人(兵庫県言語聴覚士会職  
能部長 ST・神戸医療福祉専門学校  
三田校言語聴覚士科)

ひょうご失語症者の会および兵庫県失語症者  
家族の会の役員、および ST 有志が実行委員に  
なっております。

**【目次】**

巻頭言 . . . . . 1

顧問小西参議院議員寄稿 . . . . . 2・3

脳トレ

エスコアール広告 . . . . . 4

脳トレ・線結び . . . . . 5

失語症フォーラム報告

「岡山失語症友の会コスモス」 . . . 6・7・8

内閣府失語症週間 . . . . . 8・9

四方山話 . . . . . 10

ゆずりは広告 . . . . . 11

友の会便り . . . . . 12・13

事務局便り・シマダ製作所広告 . . . . 14

寄付者名簿 . . . . . 15

全国大会応援寄付名簿

シーズ・ニーズ交流会報告 . . . . . 16

第 31 回全国大会・目次・編集後記 . . 17

言語生活サポートセンター広告 . . . . 18

~~~~~

第 27 号の広告

* (株) エスコアール

* (株) シマダ製作所

* NPO 法人ゆずりは

* (株) 言語生活サポートセンター

【編集後記】

平成 28 年第 1 回の機関誌は第 27 号です。26 号は 10 月に行われた全国大会愛知大会の記録集となっています。既に、皆様のお手元には届いていると思います全国大会はいかがでしたか？筆者も参加しましたが、とてもよかったですね。特に、「愛知県で活動する多くの友の会」、「若い失語症者の集い」、会話パートナーの会である「あなたの声」の発表が印象に残りました。皆様の作品も傑作ぞろいでした。スリッパ卓球もこんなに楽しい物だとは思いませんでした。賞品も良かったかな？失語症協議会の全国大会になくってはならない出し物の一つでした。又、シンポジウムでの実行委員の舟橋会長がご自身で描かれた絵を使っの発表も興味深い物でした。「失語症をおもちの当事者が、他の方の対応によっては、なかなか言葉が出ないんだ！」という、実感のこもったお話、しっかり心に刻みました。 『園田』

(株)言語生活サポートセンター主催

失語症家族講座のご案内

家族講座「ある日突然～最愛の家族が失語症に！～」

*後援：特定非営利活動法人日本失語症協議会

脳卒中、脳外傷、脳炎等々の後遺症である

失語症

どのような支援があれば失語症のある第2の人生を、
豊かに過ごす事ができるでしょうか
社会資源はあるのでしょうか
家族として何ができるのでしょうか
失語症の知識と共に、それらを易しく解説します。

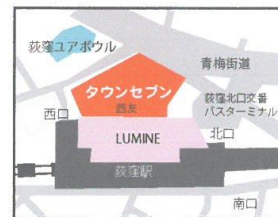
日時：平成 28 年 2 月 21 日 (日) 13時半～16時

場所：荻窪タウンセブン8階会議室

定員：70名

受講料：2000円

講師：



長谷川 幹医師 (一般社団法人日本脳損傷ケアリングコミュニティ学会代表
三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長)

上杉 由美先生 (医療法人社団清新会 介護老人保健施設 ピースプラザ言語聴覚士)

山本 弘子先生 (日本失語症協議会理事・言語聴覚士)

石崎 さとみ様 (失語症のご家族を10年余り懸命に支えてこられたご家族)

失語症用要約筆記デモンストレーション：木村 茂先生 (青梅三慶病院言語聴覚士)

◆新刊書籍販売 (株) エスコアール

*失語症者の家族支援本 (仮称)

*失語症者生活便利帳 等多数

◆失語症者の作業所「パソコン工房ゆずりは」グッズ販売

裏面

申し込み用紙 fax 03-6915-1878

ホームページからお申し込みください <http://www.gengoseikatsu.com>

問い合わせ (株)言語生活サポートセンター

e-mail : gengoseikatsu@gengoseikatsu.com

